

ID2456

タッチモニター ユーザーガイド

モデル番号 : VS18859
P/N: ID2456

**ViewSonic® をお選びいただき、
ありがとうございます。**

安全上のご注意

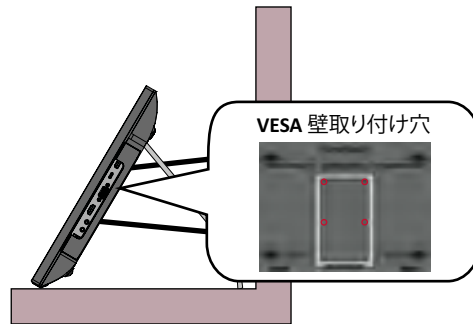
本製品をご使用の前にこのユーザーガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。

- 本ユーザーガイドは、保証書と共に大切に保管してください。
- 全ての注意事項をお読みいただき、それらの内容にそってご使用ください。
- ご使用の際は、ディスプレイから 45cm 以上離れてください
- ディスプレイを風通しが良い場所においてください。ディスプレイの周辺の換気を妨げないように、ディスプレイの周囲は最低 10cm 以内には何もおかないようにしてください。
また、ディスプレイ内部に熱がこもらないように通風孔周辺を塞がないようにしてください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- 本製品は直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 本製品はエアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください
- 本製品の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。
詳細は、本マニュアルの「メンテナンス」の章をご参照ください。
- 素手で画面に触れると指紋がついて汚れてしまう場合があります。
画面部分のお手入れについては、本マニュアルの「メンテナンス」の章をご参照ください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。
- 本製品と支持家具の間に挟まれる可能性のある布などの上に本装置を置かないでください。
- 本製品を移動させる際は、落下させたり、衝撃や過剰な振動を与えないようにしてください。
- 本製品を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。
- 本製品や接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- メーカーが指定するキャビネット、スタンド、アームまたは設置方法を使用してください。
- 本製品を安全に支えることができる家具を使用してください。
- 机など家具に設置されている本製品は縁からはみ出していないことを常に確認してください。
- 食器棚や本棚などの背の高い家具の上に本製品を置かないでください。

- 本製品や周辺機器が設置されている家具に上ると大変危険です。お子様がいらっしゃる場合は設置場所に注意ください。
- おもちゃやリモコンなど子供が踏む可能性のあるものを、製品が置かれている周辺機器や家具の上に置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店または ViewSonic® カスタマーサポートセンターにご連絡ください。そのまま続けてお使い頂くことは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは2つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。
- 本製品や周辺機器に接続されているコードやケーブルは、つまずいたり、引っ張ったり、つかんだりしないように注意し管理してください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品は、24時間連続使用を前提として設計されておられません。部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。連続使用は1日最大約8時間が推奨となります。
- 建物に設置されている配電系統を確認してください。システムは、定格120/240V、20Aの回路ブレーカーにてご利用ください。
- 付属品/アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 製品の修理は、ViewSonic® カスタマーサポートセンターにご依頼ください。以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
 - » 電源ケーブルまたはプラグが破損している。
 - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
 - » 雨や湿気にさらしてしまった。
 - » 本体が正常に操作できない、または落としてしまった。



- イヤホンやヘッドホンを使用する際は、音量を適切なレベルまで調整してください。長時間大音量で聴いた場合、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。
- ロープやケーブルなど他の装置を使用して、ディスプレイを壁や固定物に固定すると、ディスプレイの転倒、落下を防ぐのに役立ちます。



注意事項:

- ロープやケーブルは 100N の力に耐えられる必要があります。
- ロープやケーブルがまっすぐに設置していることを確認してください。
- ディスプレイが外力で傾かないように、背面は壁に面している必要があります。
- どの高さや回転角度になっても、外力によってディスプレイが傾かないように確認してください。
- ディスプレイを再設置する場合は、上記注意事項を適用する必要があります。

目次

安全上のご注意	3
はじめに	8
付属品.....	8
各部の名称.....	9
入出力ポート	10
タッチペン概要.....	11
ペンの仕様と充電に関する注意事項	12
セットアップ	13
本体の接続	14
電源との接続.....	14
外付け機器との接続	15
HDMI 入力の接続.....	15
HDMI 出力の接続.....	15
VGA 接続.....	16
USB 接続	17
タッチ機能の制御.....	18
オーディオ接続.....	20
ディスプレイの使用	21
視聴角度の調整	21
傾き角度調整.....	21
本体電源のオン／オフ	22
コントロールキーの使用	23
タッチ無効化.....	23
クイックメニュー	23
ホットキー.....	25
設定.....	27
一般的な操作.....	27
OSD メニュー構成.....	30
メニューオプション	34

付録	43
仕様.....	43
用語説明.....	45
アルファベット順.....	45
五十音順.....	46
トラブルシューティング	49
メンテナンス	52
お手入れの際の注意.....	52
画面のお手入れ.....	52
ケースのお手入れ.....	52
規制およびサービス情報	53
コンプライアンス情報.....	53
FCCコンプライアンス声明.....	53
カナダ産業省の声明.....	53
欧州諸国のCE適合.....	53
RoHS2コンプライアンス宣言	54
著作権情報.....	55
カスタマーサポート	56

はじめに

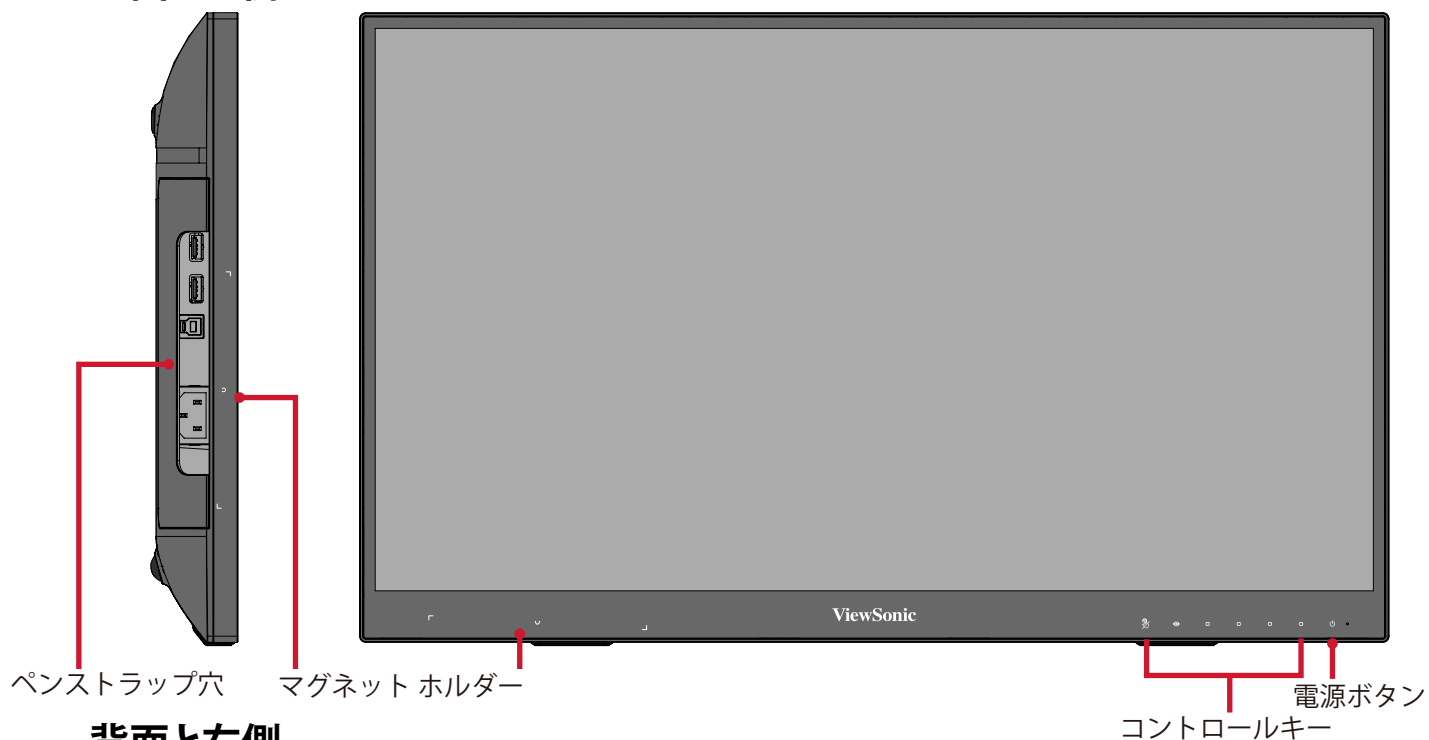
付属品

- 電源ケーブル x 1
- HDMI ケーブル x 1
- USB Type-C ケーブル x 1
- USB 3.0 Type-A/B 変換ケーブル x 1
- USB Type A/C 変換ケーブル (アクティブペン充電用) x 1
- MPP2.0 アクティブペン x 1
- ペンロープ x 1
- クイックスターガイド x 1
- 保証書 x 1

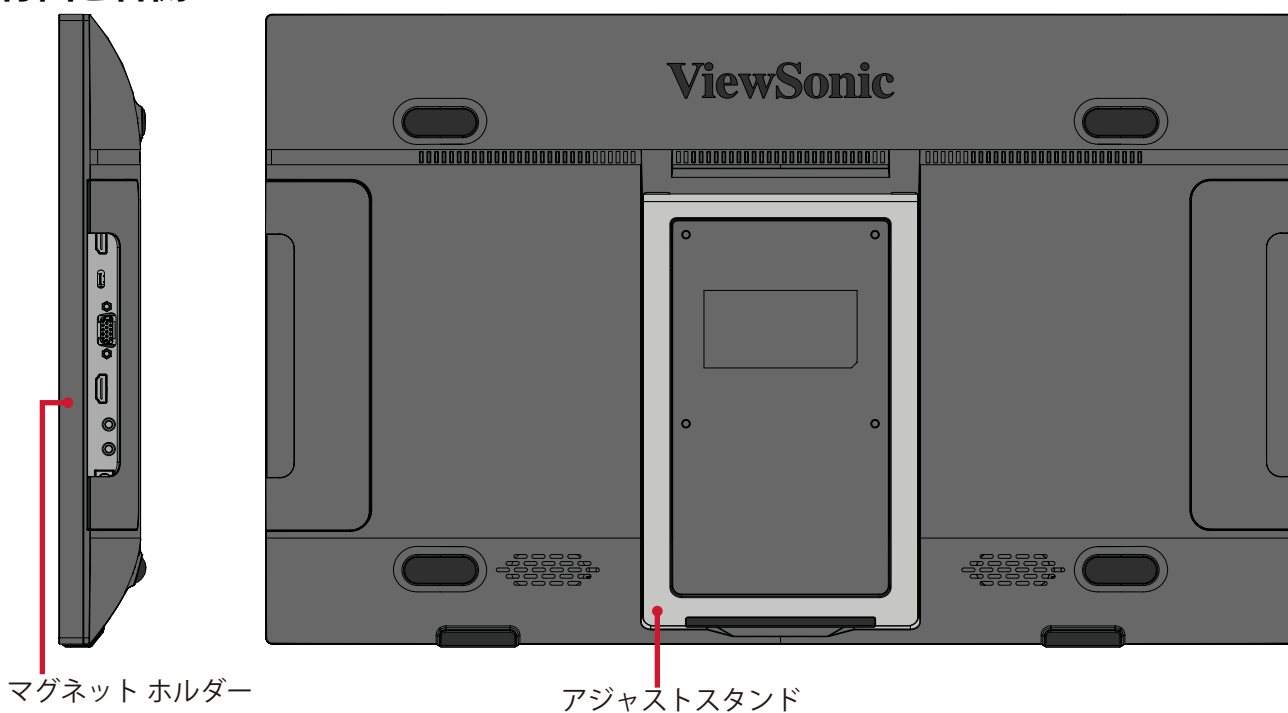
注意事項: 同梱されている電源ケーブルとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

各部の名称

正面と左側



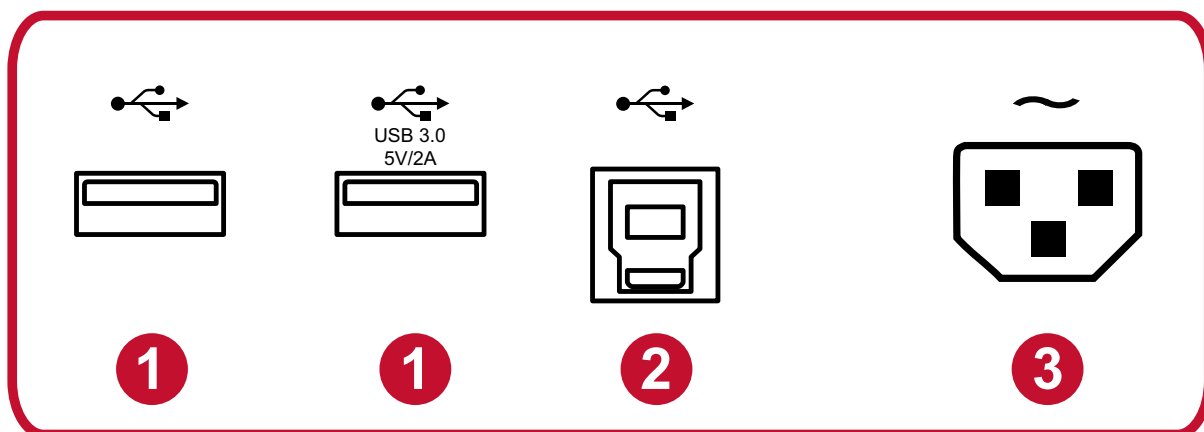
背面と右側



注意事項: タッチ無効化/1(ViewMode)/2/3/4/5 キーとこれらの機能に関する詳細については、23 ページの「コントロールキーの使用」と 25 ページ「ホットキー」をお読みください

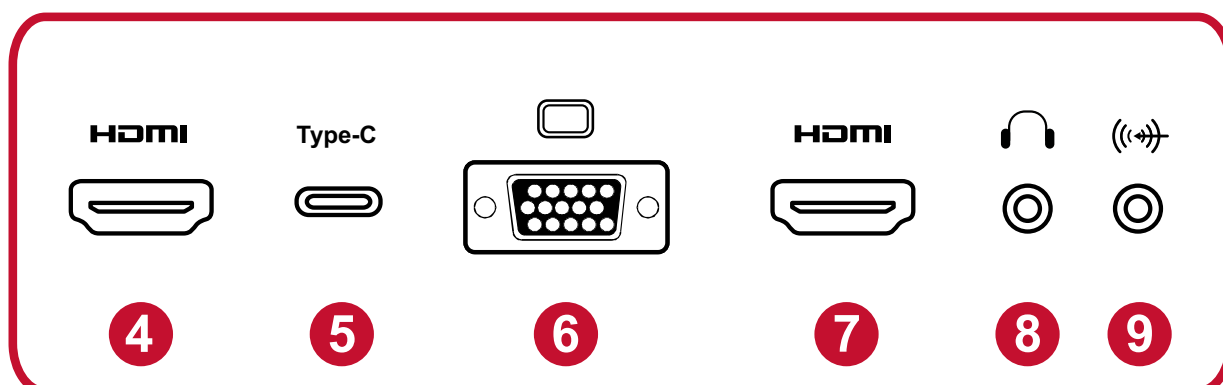
入出力ポート

左側



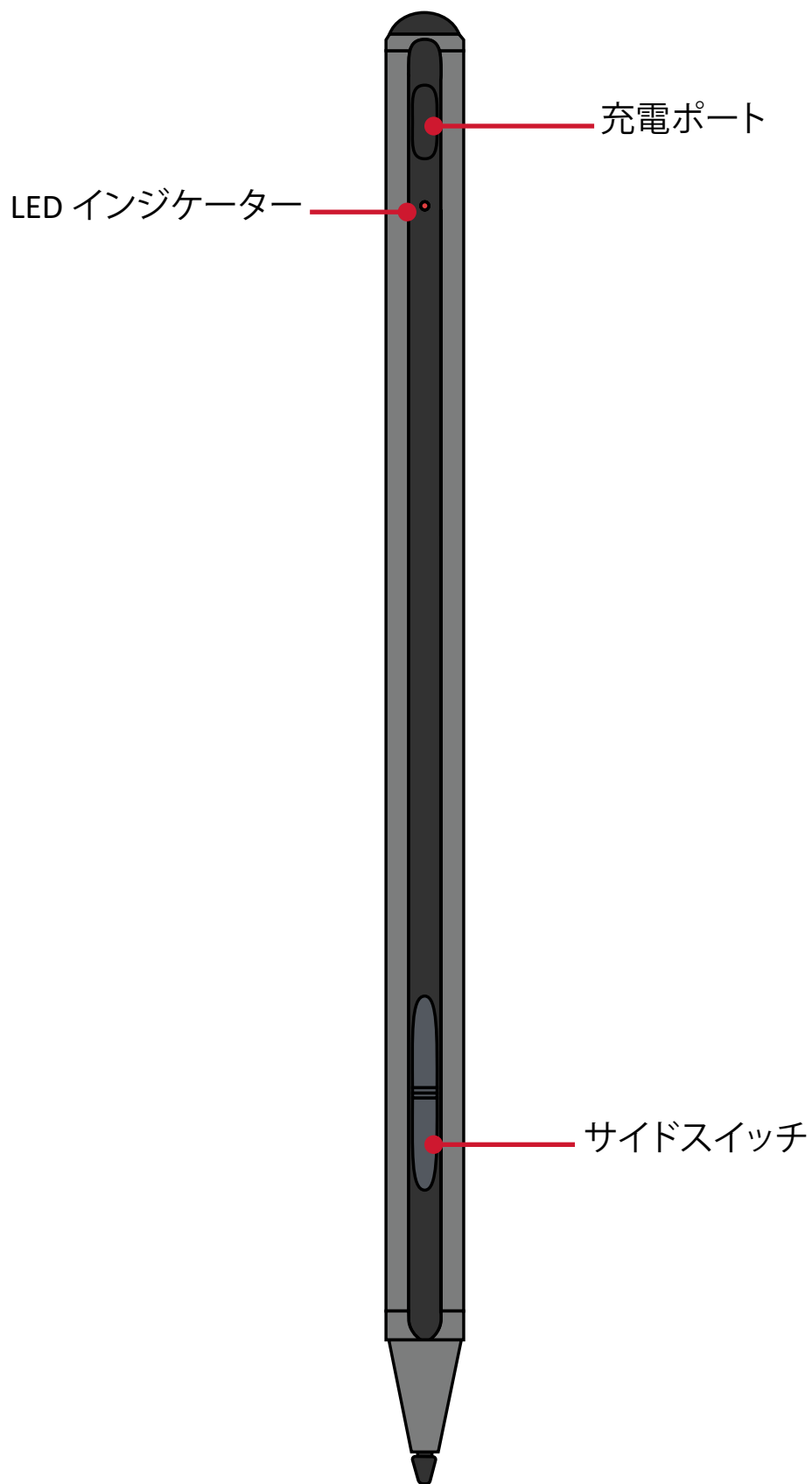
1. USB Type-A 3.0 ポート(出力)
2. USB Type-B 3.0 ポート(PC接続)
3. AC 電源入力

右側



4. HDMI 入力ポート
5. USB Type C ポート (PD90W 給電対応)
6. VGA ポート
7. HDMI 出力ポート (最大 4K UHD 出力対応)
8. オーディオ出力ポート
9. オーディオ入力ポート

タッチペン概要



ペンの仕様と充電に関する注意事項

Item	Specifications		
充電要件	<ul style="list-style-type: none"> 電圧：5V±5% , 4.75~5.25V 電流：1A 以下 充電ケーブル：付属の Type A/C 変換ケーブルをご利用ください。 		
充電時間	<ul style="list-style-type: none"> 初回使用のみ 70% まで充電してください(目安 45 分程度)。 フル充電の目安は 約 6~7 時間となります。 		
使用可能時間	フル充電の際、1 日 2 時間程度使用した場合、約 50 日間継続してご利用頂けます。		
上ボタンの割当て	マウスの右クリック。		
下ボタンの割当て	消しゴム機能。(アプリにより機能が異なる場合があります)		
消費電力	待機	標準	最大
	0.02mA	0.15mA	0.28mA
筆圧レベル	4096 レベル		
省エネモード	使用後、3 分後に自動的に省エネモードに入ります。再起するには、そのまま書き始めて頂ければ、自動的に電源が入ります。		
充電ポート	USB Type C		
磁器接続	磁気吸着のみ対応、ワイヤレス充電には対応しておりません。		
LED インジケータ	充電中	充電完了	バッテリー残量低下
	赤色に点灯	消灯	赤色に点滅

注意事項：

- 高電力源での充電は、ペンの充電機能を損傷する可能性があります。
- USB Type A/C 変換ケーブルを使ってモニターやパソコンの USB Type A ポートに接続頂き、充電頂くことををお勧めしております。
- ペン先が画面から離れていても検出可能です。(Microsoft Pen Protocol (MPP) 2.0 環境時)
- ペン先が画面上にあると、ビジュアルカーソルが表示されます。
- ペン先が画面に触れると、ペンは画面上で書き込み/描画を開始します。
- 付属のシリコン製のペン先カバーは、ストロークノイズを軽減されたい際にご使用ください。描画/書き込み精度に影響を与える可能性がある点、ご了承ください。
- ペンは 6 か月ごとに、フル充電頂くことをお勧めしております。

セットアップ

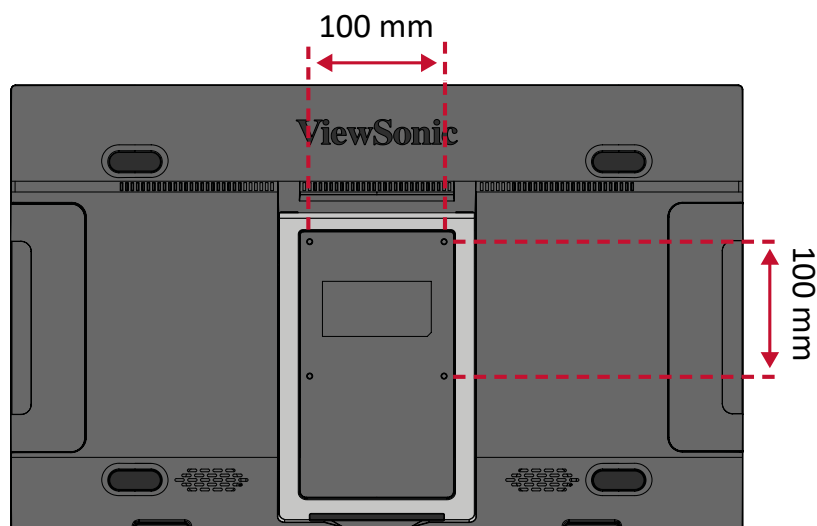
本章では、本体のセットアップについてご説明します。

壁かけでご使用する場合

壁取り付けキットの標準寸法については、下の表を参照してください。

最大荷重	穴パターン (W x H)	インタフェースパッド (W x H x D)	ネジ穴径	ネジの仕様 および数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4 個

1. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。
2. 画面を下にした状態で、本体を平らで安定した場所に置きます。
3. アジャスタブルスタンドが完全に収納されていることを確認します。
4. 取り付けブラケットを、本体背面にある VESA 取り付け口に取り付けます。
M4 x 10mm 仕様 4 本のネジを使用してください。



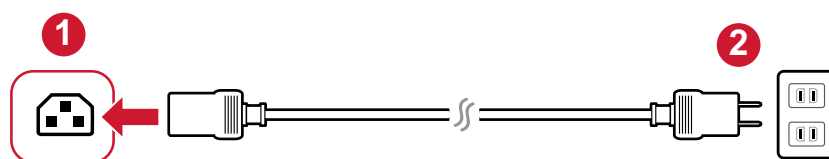
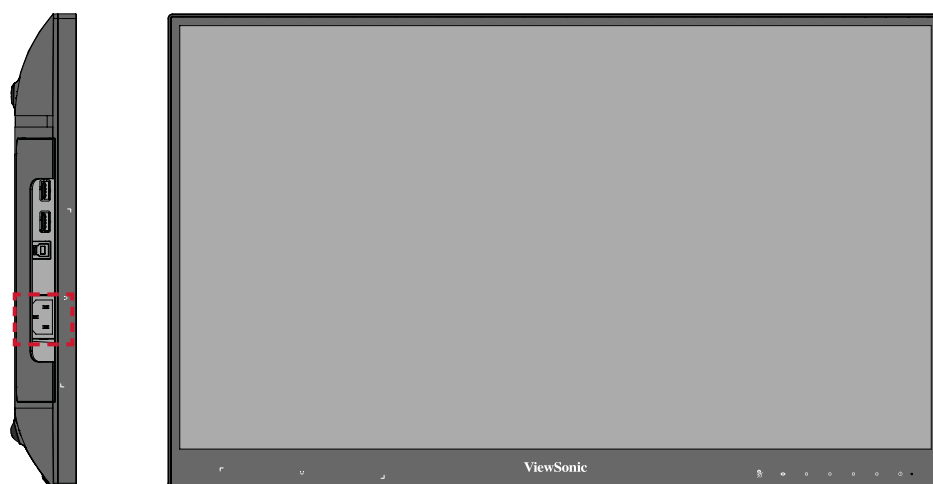
5. お客様が購入された市販の壁取り付けキットに付属の取扱説明書に従い、ディスプレイを壁に取り付けます。

本体の接続

本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

1. 電源ケーブルを本体背面の AC 電源入力ジャックに接続します。
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



外付け機器との接続

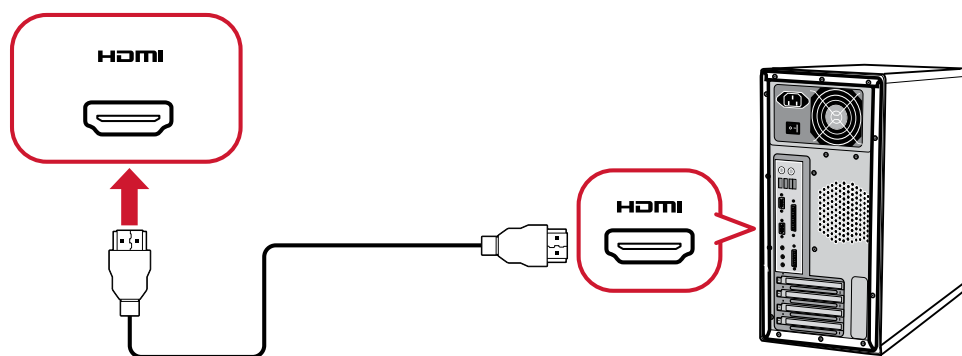
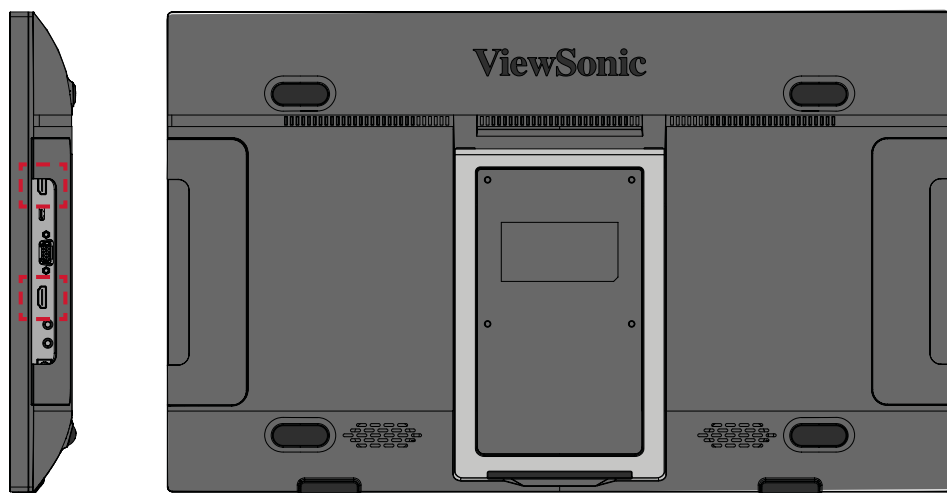
HDMI 入力の接続

HDMI ケーブルの一端を ID2456 の HDMI 入力ポートに接続します。次に、ケーブルのもう一方の端をパソコンの HDMI 出力ポートに接続します。

HDMI 出力の接続

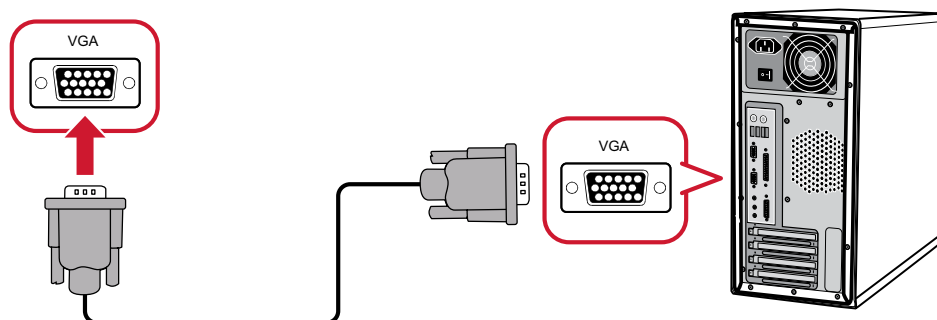
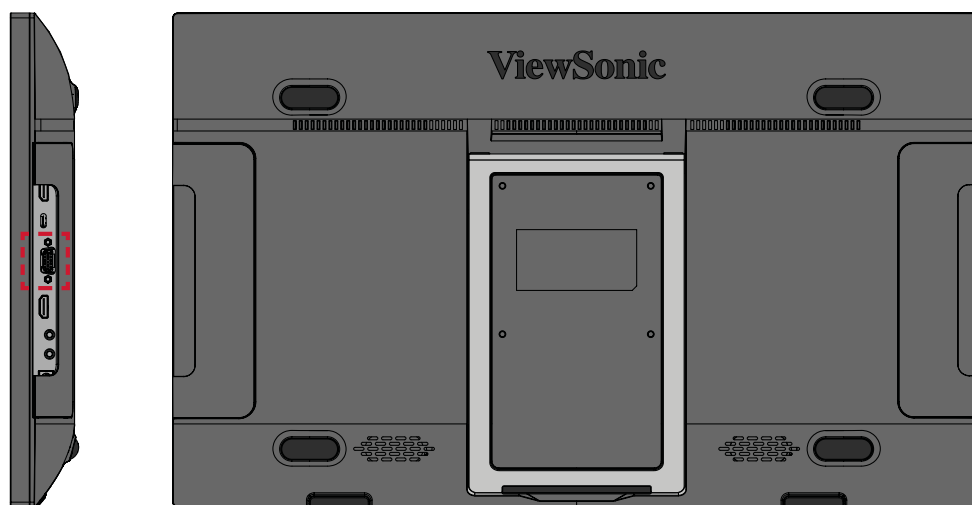
ID2456 から外部ディスプレイ機器にビデオを出力するには、HDMI ケーブルの一端を ID2456 の HDMI 出力ポートに接続します。次に、ケーブルのもう一方の端を外部ディスプレイ機器の HDMI 入力ポートに接続します。

注意事項: ID2456 には一つの HDMI 入力ポート、および一つの HDMI 出力ポートが備えています。



VGA 接続

VGA ケーブルの一端を ID2456 の VGA 入力ポートに接続します。
次に、ケーブルのもう一方の端をパソコンの VGA 出力ポートに接続します。



注意事項:

- ID2456 ディスプレイと外付け機器(PC等)の接続には、同梱の映像ケーブルの中から用途に適したケーブルを1本取り出し、双方の端子に接続してください。
- ID2456 には、VGA ケーブルは同梱されておりません。

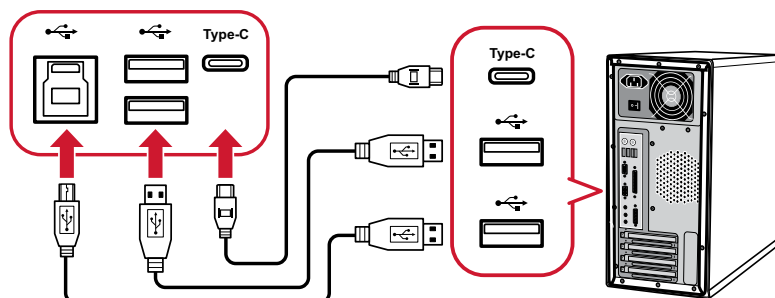
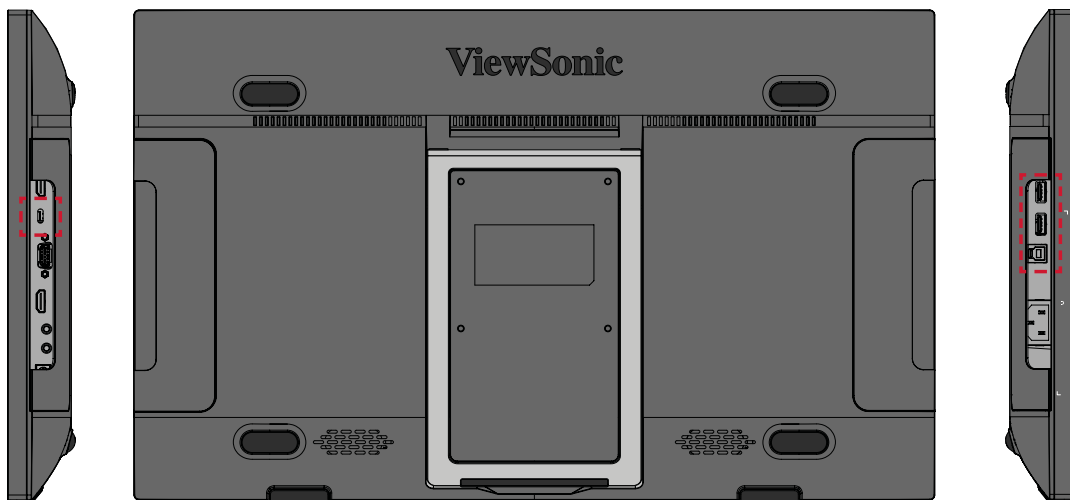
USB 接続

USB ケーブルの一端を ID2456 の USB ポートに接続します。次に、ケーブルのもう一方の端をパソコンの USB ポートに接続します。

ID2456 ディスプレイは 3 種類の USB ポートをサポートしています。

接続の際は次のガイドラインを参考頂き、用途にあわせてご利用ください。

- **USB Type-A to A:**
周辺機器との接続 (例: ストレージデバイスなど)。
 - » USB Type-A ポートを有効にするには、お使いのパソコンが ID2456 の USB Type-B ポートに接続されていることを確認してください。
- **USB Type-A to B:**
タッチ操作を行う際 (例: PC 上のアプリケーションの操作など)。
 - » HDMI 接続のみではタッチ操作が出来ない為、USB Type-B も接続の上でご利用ください。
- **USB Type C to C:**
タッチ操作を行う際 (例: PC 上のアプリケーションの操作など)。
 - » USB Type C 接続時は、PC への給電も同時に可能です PD 90W 給電/充電に対応します。
 - » USB Type-C 出力デバイスとケーブルが、ビデオ信号伝送をサポートしていることが必要です。

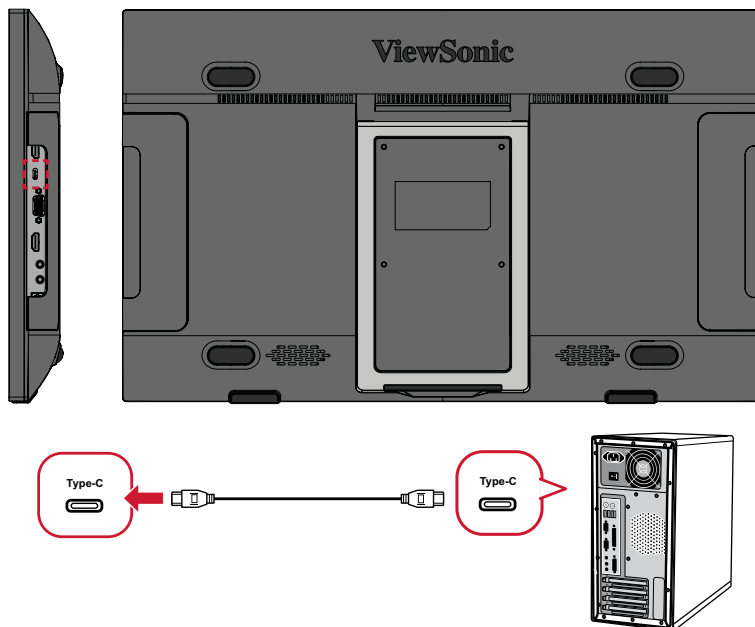


タッチ機能の制御

ノートパソコンなどの外部デバイスと接続し、タッチ操作にてご利用をされる際、次のいずれかの形にてご利用頂けます。

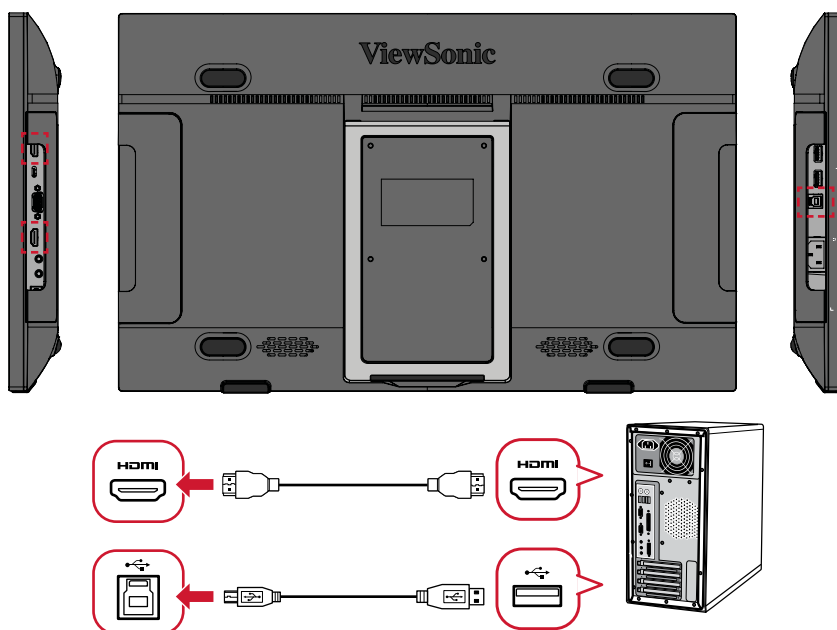
• USB Type-C 接続

Type C ケーブルをパソコンとモニターの双方の Type C ポートに接続します。



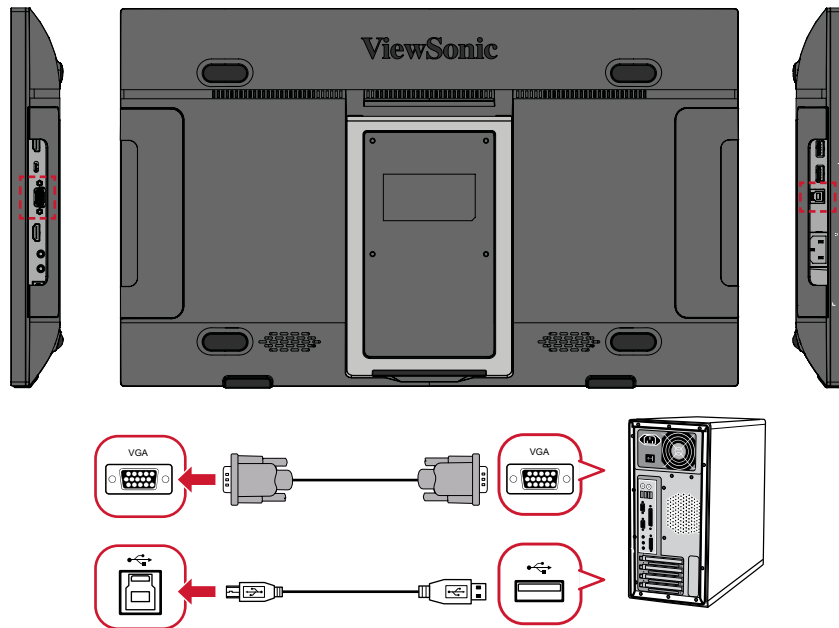
• HDMI 接続

1. HDMI ケーブルをパソコンとモニターの双方の HDMI ポートに接続します。
2. USB Type A/B 変換ケーブルをパソコンとモニターに接続することで、タッチコントロールが有効になります。



• VGA 接続

1. VGA ケーブルをパソコンとモニターの双方の VGA ポートに接続します。
2. USB Type A/B 変換ケーブルをパソコンとモニターに接続することで、タッチコントロールが有効になります。



タッチ機能を使用される際は、次の点にご注意ください。

- USB ケーブルを取り外して再度差し込んだ場合、またはパソコンがスリープモードから復帰した場合、タッチ機能が再開されるまでに 5 秒ほどかかる場合があります。
- マルチタッチ機能は、最大 10 本まで指を同時検出できます。
- カーソルが指を正確に追従しない場合は、次の操作を参考にし、パソコンの設定を行ってください：
 1. お使いのパソコンにて、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [タブレット PC 設定] の手順に従って操作してください。
 2. [キャリブレーション] を選択します。
 3. 指示に従って画面を再調整します。

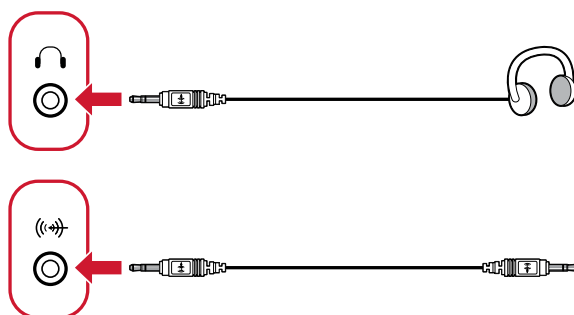
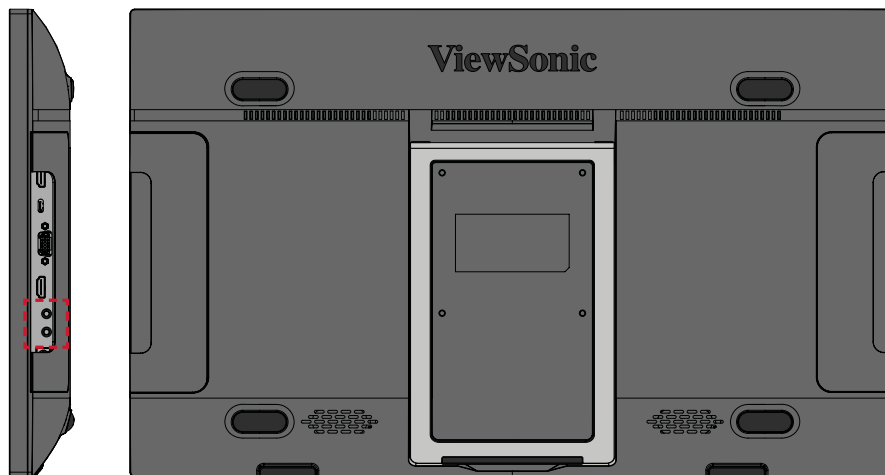
画面に触れた際に Windows がタッチスクリーンを識別できない場合は、次の手順を実行してください。

1. お使いのパソコンにて、次の手順に従って操作してください。
[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [タブレット PC 設定]。
2. [セットアップ] を選択します。
3. [タッチ入力] を選択します。
4. 指示に従ってタッチスクリーンを識別してください。

オーディオ接続

オーディオケーブルを ID2456 のオーディオ入力/出力ポートに差し込み、もう一方の端をパソコンまたはイヤホン/ヘッドホンに差し込みます。

注意事項: ID2456 にはデュアルスピーカーが搭載されています。

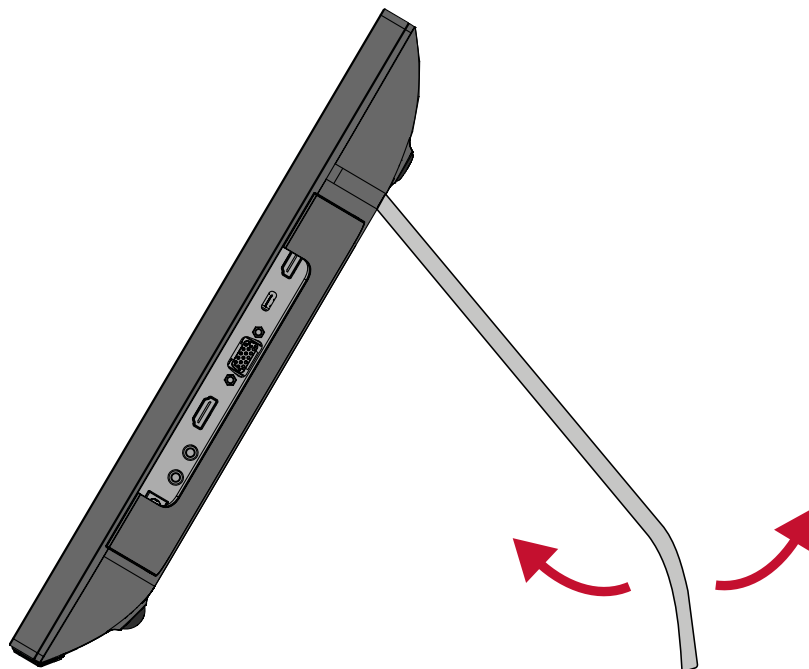


ディスプレイの使用

視聴角度の調整

傾き角度調整

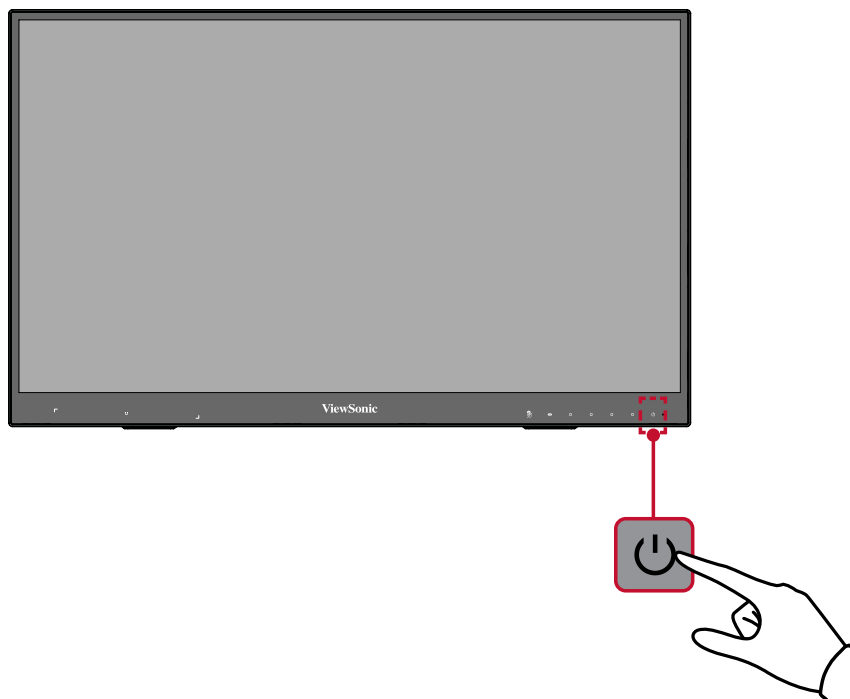
ディスプレイを前後 15°~70° まで、お好きな表示角度に調整できます。



注意事項: 調整するときは、一方の手でスタンドをしっかりと支え、他方の手でディスプレイを前方または後方に傾きを変えてください。

本体電源のオン／オフ

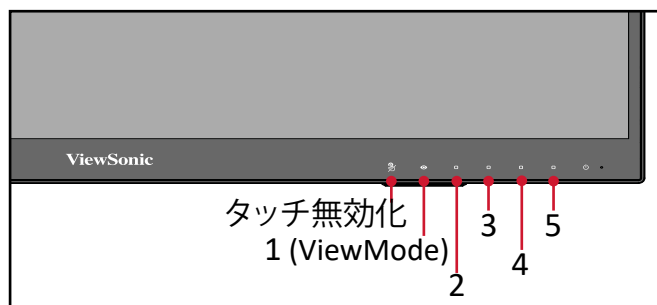
1. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
2. 電源ボタンをタッチして、本体の電源を入れます。
3. 電源を切るには、再度電源ボタンをタッチします。



注意事項: 本製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

コントロールキーの使用

コントロールキーを使用すると、ホットキーを有効にし、クイックメニューとオンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューにアクセスにし、設定変更が可能になります。



タッチ無効化

このキーをタッチすると、指でのタッチ機能が無効化になります。

注意事項: タッチ無効化を適用したとしても、付属のアクティブペンでのタッチ検知が有効になります。

クイックメニュー

2/3/4/5 キーをタッチすると、クイックメニューが使用可能になります。



キーガイドアイコン



注意事項: 画面の横に表示されるキーガイドに従ってオプションを選択するか、調整を行います。

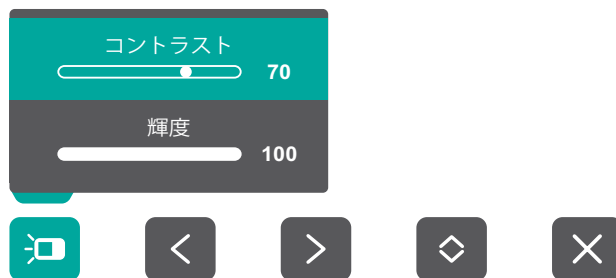
ViewMode

プリセットされた標準色設定の1つを選択します。



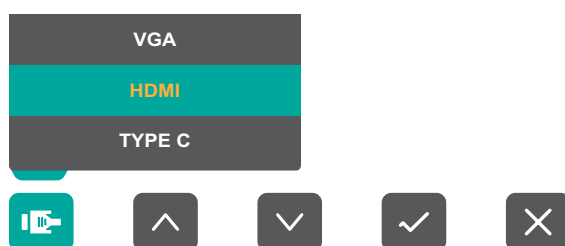
コントラスト／輝度

コントラストや明るさレベルを調整できます。



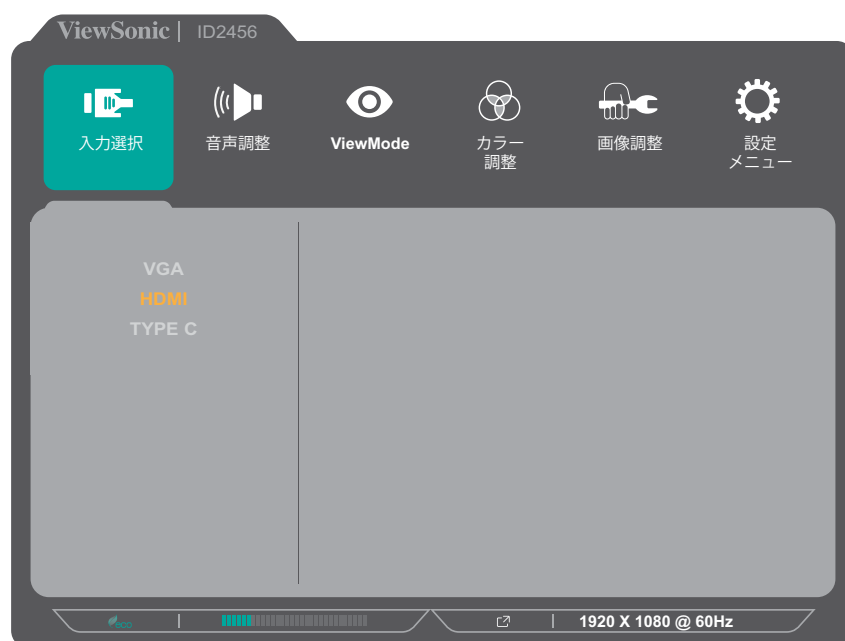
入力選択

コントラストや明るさレベルを調整できます。



メインメニュー

ディスプレイのメインメニューを表示します。



終了

クイックメニューを閉じます

ホットキー

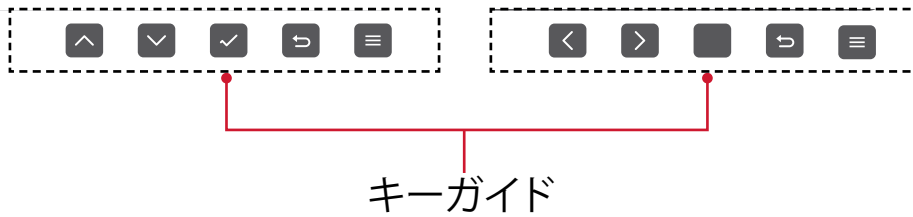
ディスプレイ上の OSD メニューが表示されていない場合、コントロールキーを使用して特別な機能にアクセスできます。

キー	詳細
2 + 3	<p>2 + 3 のキーをタッチして、OSD メニューのロック/ ロック解除を行います。</p> <p>下図が画面に表示されたら、2 + 3 のキーを同時に 10 秒間タッチすると、OSD メニューがロック/ ロック解除されます。</p> <div data-bbox="657 544 1141 900"></div> <p>OSD メニューがロックされている場合は、画面に下図が画面に表示されます。</p> <div data-bbox="662 1021 1136 1377"></div>
1 + 5	<p>1 + 5 のキーをタッチして、DDC/CI または DDC/2B を切り替えます。</p> <div data-bbox="446 1464 877 1778"></div> <div data-bbox="920 1464 1351 1778"></div>

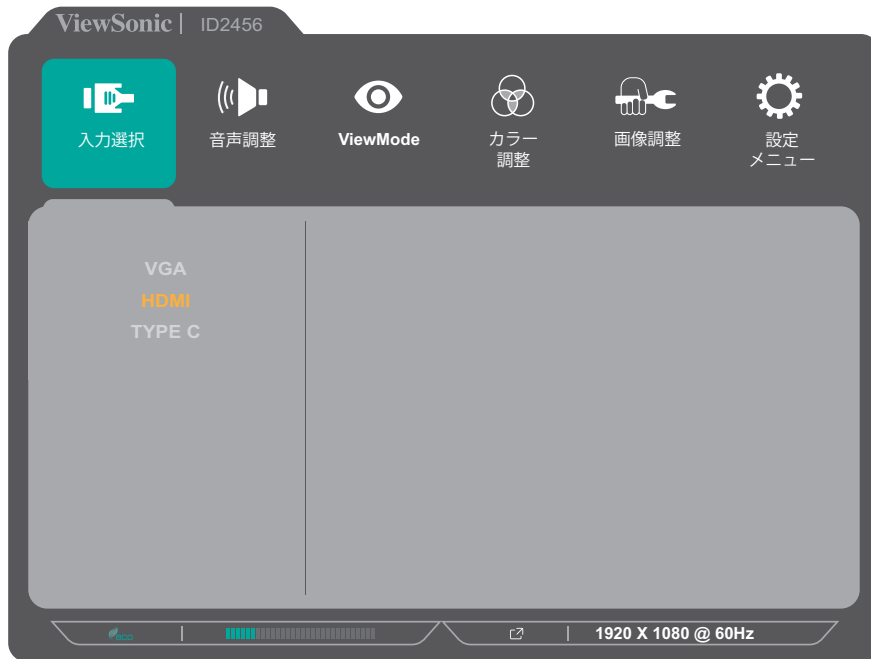
キー	詳細
<p>2 + 4</p>	<p>2 + 4 のキーをタッチして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。</p> <p>下図が画面に表示されたら、2 + 4 のキーを同時に 10 秒間タッチすると、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。</p> <div data-bbox="655 383 1142 734" data-label="Image"> </div> <p>電源ボタンがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。</p> <div data-bbox="655 864 1142 1216" data-label="Image"> </div>
<p>3 + 5</p>	<p>本体に電源が入っている時に、3 + 5 のキーをタッチして起動画面を表示/非表示にできます。</p> <div data-bbox="667 1339 1134 1675" data-label="Image"> </div>

設定

一般的な操作



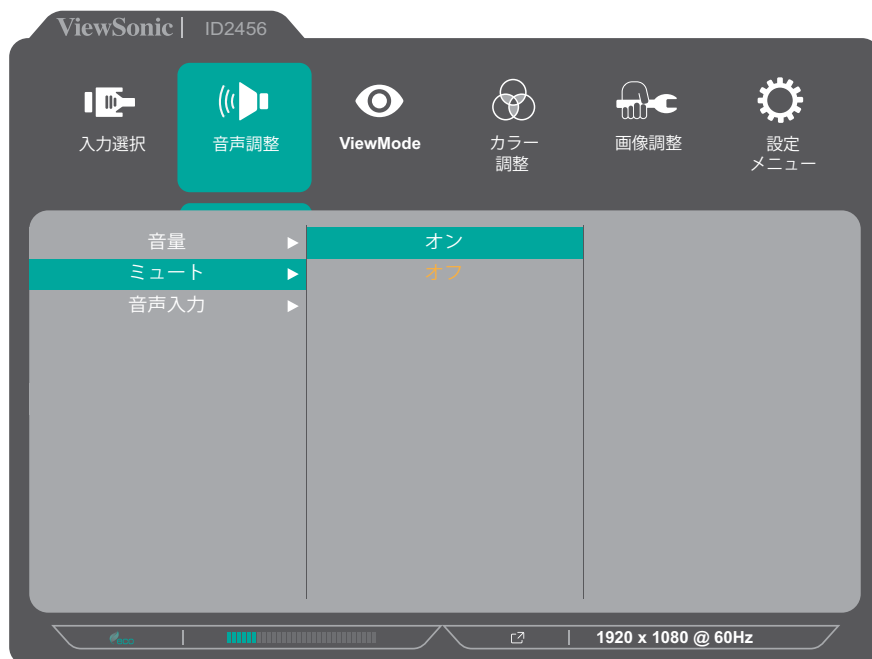
1. 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。



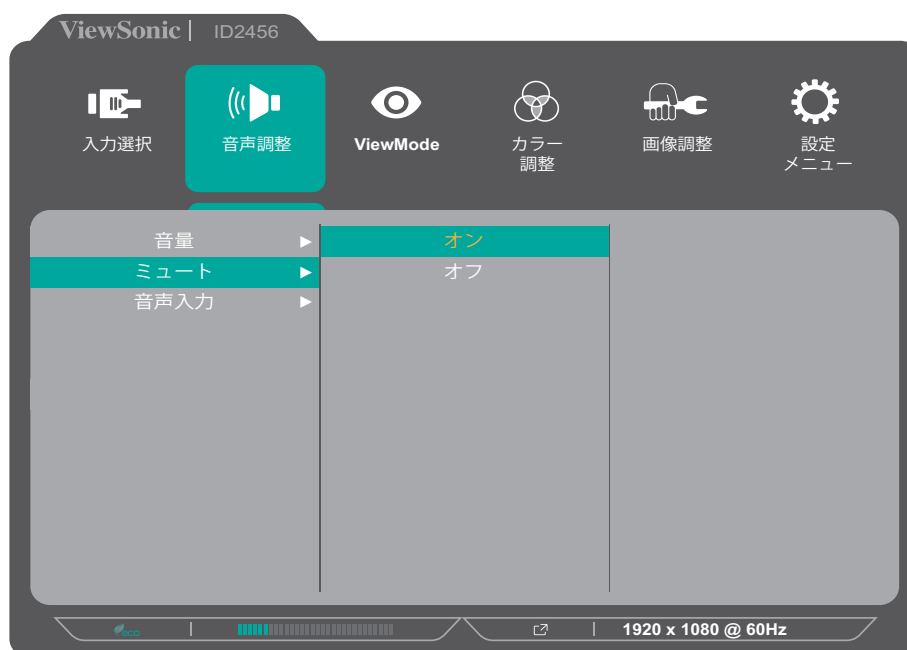
2. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定したいメニューを選択します。次に、3 のキーをタッチして、選択されたメニューに入ります。



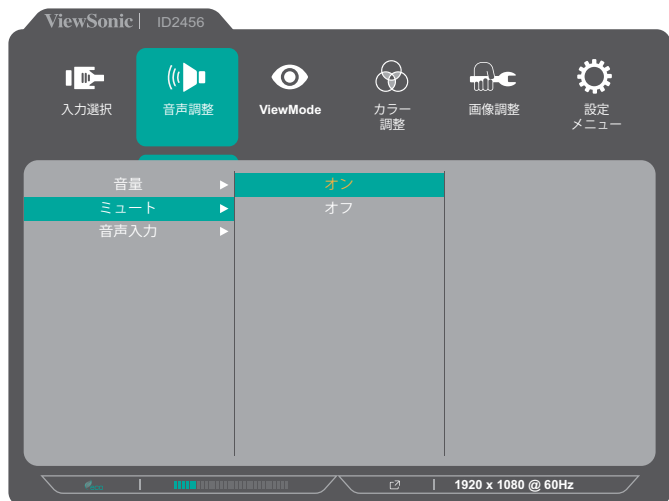
3. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。次に、3 のキーをタッチして、サブメニューに入ります。



4. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定を調整/ 選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。



注意事項: 一部のメニューオプションの調整では、3 キーをタッチして選択を確定する必要はありません。画面下部に表示されるキーガイドに従って、オプションの選択や調整を行ってください。



キーガイド



キーガイド

5. 4 のキーをタッチして、前のメニューに戻ります。

注意事項: OSD メニューを終了するには、5 のキーをタッチしてください。

OSD メニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション		
入力選択	VGA			
	HDMI			
	TYPE C			
音声調整	音量	(-/+ , 0~100)		
	ミュート	オン		
		オフ		
	音声入力	ステレオミニジャック		
		HDMI		
Type C				
ViewMode	オフ			
	オフィス	ウェブ		
		テキスト		
	映画			
	MAC			
	モノクロ			
	ゲーム	FPS 1		
		FPS 2		
RTS				
MOBA				
カラー調整	コントラスト / 輝度	コントラスト	(-/+ , 0~100)	
		輝度	(-/+ , 0~100)	
	色温度	sRGB		
		青色の濃さ		
		寒色		
		標準		
		暖色		
		ユーザーカラー	赤	(-/+ , 0~100)
	緑		(-/+ , 0~100)	
	青		(-/+ , 0~100)	
	色空間	自動		
		RGB		
		YUV		
	色範囲	自動		
全範囲				
限定範囲				

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション		
画像調整	自動画像調整 (VGA 入力のみ)			
	水平サイズ (VGA 入力のみ)	(-/+ , 0~100)		
	水平/垂直位置 (VGA 入力のみ)	水平位置	(-/+ , 0~100)	
		垂直位置	(-/+ , 0~100)	
	微調整 (VGA 入力のみ)	(-/+ , 0~100)		
	シャープネス	(-/+ , 0~100)		
	Advanced DCR	(-/+ , 0/25/50/75/100)		
	応答速度	標準		
		高速		
		超高速		
	アスペクト比	4:3		
		全画面		
	オーバースキャン	オン		
		オフ		
低入力遅延	オン			
	オフ			
Blue Light Filter	(-/+ , 0~100)			

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
設定メニュー	言語選択	English	
		Français	
		Deutsch	
		Español	
		Italiano	
		Suomi	
		Русский	
		Türkçe	
		日本語	
		한국어	
		繁體中文	
		简体中文	
		Česká	
		Svenska	
	解像度のお知らせ	オン	
		オフ	
	インフォメーション		
	OSD 表示時間	(-/+, 5/15/30/60)	
	OSD 背景	オン	
		オフ	
	OSD 回転	0°	
+90°			
-90°			

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
設定メニュー	電源インジケータ	オン	
		オフ	
	起動画面	オン	
		オフ	
	自動電源オフ	オン	
		オフ	
	スリープ	30分	
		45分	
		60分	
		120分	
		オフ	
	エコモード	標準	
		最適化	
		省電力モード	
	タッチスクリーン	オン	
		オフ	
自動検出	オン		
	オフ		
メモリーリセット			

メニューオプション

入力選択

1. 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。
次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。
2. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、入力選択メニューを選択します。
次に、3 のキーをタッチして、入力選択メニューに入ります。



3. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、使用したい入力ソースを選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。

音声調整

1. 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。
次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。
2. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、音声調整メニューを選択します。
次に、3 のキーをタッチして、音声調整メニューに入ります。



3. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。次に、3 のキーをタッチして、サブメニューに入ります。
4. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定を調整 / 選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。

メニューオプション	詳細
音量	音量レベルを調整します。
ミュート	消音に設定します。
音声入力	オーディオ入力ソースを選択します。

ViewMode

注意事項: ViewMode は 1(ViewMode) キーをタッチして、クイックメニューにて調整できます。

- 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。
- 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、ViewMode メニューを選択します。次に、3 のキーをタッチして、ViewMode メニューに入ります。



- 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、使用したいカラーモードを選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。

注意事項: サブメニューのオプションには別のサブメニューがある場合があります。それぞれのサブメニューに入るには、3 キーをタッチします。画面下部に表示されるキーガイドに従って、オプションの選択や調整を行います。

メニューオプション	詳細
オフ	この機能を無効にします。
オフィス	オフィスアプリケーションの使用に適したカラーモードです。
映画	映画鑑賞に適したカラーモードです。
MAC	Mac PC を接続する場合に適したカラーモードです。
モノクロ	モノクロの場合に適したカラーモードです。
ゲーム	ゲームをプレイする用途に適したカラーモードです。

カラー調整

注意事項: ユーザーのカスタム設定によって、サブメニューが調整できない場合があります。

1. 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。
2. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、カラー調整メニューを選択します。次に、3 のキーをタッチして、カラー調整メニューに入ります。



3. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。次に、3 のキーをタッチして、サブメニューに入ります。
4. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定を調整 / 選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。

注意事項: サブメニューのオプションには別のサブメニューがある場合があります。それぞれのサブメニューに入るには、3 キーをタッチします。画面下部に表示されるキーガイドに従って、オプションの選択や調整を行います。

メニューオプション	詳細
コントラスト / 輝度	<u>コントラスト</u> 写真の明るさを、最大レベルと最小レベルの間で調整し、画像の黒と白の量を変更します。 <u>輝度</u> 画面の明るさレベルを調整します。

メニューオプション	詳細
色温度	<p>色温度設定を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • sRGB: 輝度が低く、より自然な色合いです。 • 青色の濃さ: 色温度を 9300K に設定します。 • 寒色: 色温度を 7500K に設定します。 • 標準: 標準が色温度のデフォルト設定になっています。通常はこちらを使用することをお勧めします。 • 暖色: 色温度を 5000K に設定します。 • ユーザーカラー: RGB の値をお好みに設定できます。
色空間	<p>色空間を設定し、ディスプレイからの色の出力方法を変更することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自動: 自動的にカラーフォーマット、白黒レベルを検知します。 • RGB: 入力信号のカラーフォーマットはRGBで設定します。 • YUV: 入力信号のカラーフォーマットはYUVです。
色範囲	<p>ディスプレイは、自動で色域の入力信号を検知することができます。表示されている色が間違っている場合は、色域オプションを変更して正しい色に合わせることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自動: 自動的にカラーフォーマット、白黒レベルを検知します。 • 全範囲: 白黒レベルを最大値に設定します。 • 限定範囲: 白黒レベルを制限します。

画像調整

- 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。
- 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、画像調整メニューを選択します。次に、3 のキーをタッチして、画像調整メニューに入ります。



- 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。次に、3 のキーをタッチして、サブメニューに入ります。
- 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定を調整 / 選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。

メニューオプション	詳細
自動画像調整	スクリーン画像の位置を自動的に調整します。
水平サイズ	画面を横方向に伸ばしたり縮めたりします。
水平/垂直位置	画面位置を水平または垂直に調整します。
微調整	アナログ信号の歪んだ画質を改善します。
シャープネス	画質を調整します。
Advanced DCR	画像信号を自動検出し、バックライトの明るさと色をインテリジェントに制御して、暗いシーンでは黒をより黒く、明るいシーンでは白をより白くするようにを強化させます。
応答速度	応答時間を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。
アスペクト比	ディスプレイのアスペクト比を選択します。

メニューオプション	詳細
オーバースキャン	このオプションを有効にすると、アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。
低入力遅延	適切な速度を選択して、入力から出力の待ち時間を減らします。
Blue Light Filter	刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

注意事項：一部のオプションは、VGA 入力信号でのみ使用可能です。

設定メニュー

1. 2/3/4/5 のいずれかのキーをタッチして、クイックメニューが開きます。次に、4 のキーをタッチして、メインメニューが表示されます。
2. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定メニューを選択します。次に、3 のキーをタッチして、設定メニューに入ります。



3. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。次に、3 のキーをタッチして、サブメニューに入ります。
4. 1(ViewMode) または 2 のキーをタッチして、設定を調整 / 選択します。次に、3 のキーをタッチして確定します。

注意事項: サブメニューのオプションには別のサブメニューがある場合があります。それぞれのサブメニューに入るには、3 キーをタッチします。画面下部に表示されるキーガイドに従って、オプションの選択や調整を行います。

メニューオプション	詳細
言語選択	OSD メニューで使用可能な言語を選択します。
解像度のお知らせ	このオプションを有効にすると、現在の画面解像度が間違っていることをユーザーに通知することができます。
インフォメーション	ディスプレイ情報を表示します。
OSD 表示時間	OSD メニューを画面に表示しておく時間を設定します。
OSD 背景	OSD メニューが画面に表示された時の、OSD 背景の表示 / 非表示を設定します。
OSD 回転	<p>OSD メニューの回転値を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 0°: OSD メニューをピボットなしに設定します。 • +90°: OSD メニューをピボット +90° (右方向に90°) 回転します。 • -90°: OSD メニューをピボット -90° (右方向に90°) 回転します。
電源インジケータ	電源状態表示のオン / オフを設定します。オンに設定している場合は、電源が入っている時に表示ランプが青く点灯します。
起動画面	このオプションを有効にすると、ディスプレイを起動する際に起動画面が表示されます。
自動電源オフ	このオプションを有効にすると、一定の時間が経つと自動で電源をオフにすることができます。
スリープ	ディスプレイがスリープモードに入るまでの待機時間を設定します。
エコモード	消費電力を様々なモードの中からユーザーが選択することができます。
タッチスクリーン	指でのタッチ機能のを有効/無効にします。
自動検出	自動で入力信号を検出します。
メモリーリセット	すべての設定をデフォルト値にリセットします。

付録

仕様

項目	区分	仕様
LCD	タイプ	Reverse Type, a-si, アクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD, 0.2745 mm x 0.2745 mm ピクセルピッチ
	画面サイズ	60.47 cm, 24" (23.8" 視野)
タッチ	対応タイプ	静電容量式, 10 点マルチタッチ
	表面処理	非光沢 (ヘイズ 10%), ハードコーティング (6H)
互換性	PC	最大 1920 x 1080
	Macintosh	最大 1920 x 1080
	推奨周波数	1920 x 1080 @ 60Hz
解像度 ¹	対応	<ul style="list-style-type: none">• 1920 x 1080 @ 50, 60Hz• 1680 x 1050 @ 60Hz• 1600 x 1200 @ 60Hz• 1600 x 900 @ 60Hz• 1440 x 900 @ 60, 75Hz• 1400 x 1050 @ 60, 75Hz• 1366 x 768 @ 60 Hz• 1360 x 768 @ 60Hz• 1280 x 1024 @ 60, 75Hz• 1280 x 960 @ 60, 75Hz• 1280 x 800 @ 60, 75Hz• 1280 x 768 @ 60, 75Hz• 1280 x 720 @ 50, 60Hz• 1152 x 900 @ 66Hz• 1152 x 870 @ 75Hz• 1024 x 768 @ 50, 60, 70, 72, 75Hz• 1024 x 600 @ 60Hz• 832 x 624 @ 75Hz• 848 x 480 @ 60Hz• 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz• 720 x 576 @ 50Hz• 720 x 480 @ 60Hz• 720 x 400 @ 70Hz• 640 x 480 @ 50, 60, 67, 72, 75Hz• 640 x 400 @ 60, 70Hz• 640 x 350 @ 70Hz
出力解像度	HDMI 出力	互換解像度 (最大出力解像度 3840 x 2160 @ 24、25、30Hz)

項目	区分	仕様
電源 ²	入力電圧	AC 100-240V, 50/60Hz (自動切替)
表示領域	全領域 (H x V)	527.04 x 296.46 mm (20.75" x 11.67")
動作環境	気温	0° C to 40° C (32° F to 104° F)
	湿度	20% to 90% (結露なきこと)
	高度	9,843 feet (3 km)
保管環境	気温	-20° C to 60° C (-4° F to 140° F)
	湿度	5% to 90% (結露なきこと)
	高度	39,370 feet (12 km)
寸法	寸法 (W x H x D)	333.1 x 43.3 x 544.6 mm (13.1" x 1.7" x 21.4")
VESA マウント	寸法	100 x 100 mm
重量	寸法	5 kg (11.02 lbs)
消費電力	オン ³	36W (最大) 33W (標準)
	オフ	< 0.5W

¹ グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。

² ViewSonic® 製または認定されたメーカー製の電源アダプタのみをご使用してください。

³ 試験条件はEEI 標準に従ったものです。

用語説明

本章では、全ての LCD ディスプレイモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順と五十音順に記載しております。

注意事項： お使いの液晶ディスプレイに該当しない条項もあります。

アルファベット順

A Advanced DCR

アドバンスドDCR技術は、自動で画面信号を検出し、スマートにバックライトの明るさと色合いをコントロールします。暗いシーンでは黒をより黒くし、明るいシーンでは白をより白くするよう調整します。

B Blue Light Filter

刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

V ViewMode

「標準」「映画」「ウェブ」「テキスト」「MAC」「モノクロ」があらかじめ設定されております。さまざまな用途に合わせて選択ができ、最適な状態で使用いただけます。

五十音順

い 色温度

特定の色温度を選択し、更にカスタマイズした視聴設定をすることができます。

デフォルト	初期値
sRGB	Windows システムの標準色域
青色の濃さ	色温度 9300K に設定する。
寒色	色温度 7500K に設定する。
標準	標準が色温度のデフォルト設定になっています。 通常はこちらを使用することをお勧めします。
暖色	色温度 5000K に設定する。
ユーザー	色温度をカスタマイズに設定する。

色空間

色空間をRGBまたはYUVから選択し、ディスプレイからの色出力を変更することができます。

インフォメーション

解像度、周波数、ピクセルクロック数、モデル番号、シリアル番号などの情報が表示されます。

お オーバースキャン

アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。

応答速度

応答時間を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。

音声調整

音量調整やミュート設定を行うことができます。

か **解像度のお知らせ**
解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。

画像調整
さまざまな画面調整をすることができます。

カラー調整
ユーザーのニーズに合わせて色設定を調節できるように、複数の色調整モードが提供されています。

カラーフォーマット
ディスプレイは、自動で入力信号のカラーフォーマットを検知することができます。表示されている色が間違っている場合は、カラーフォーマットオプションを変更して正しいカラーフォーマット範囲に合わせるすることができます。

き **輝度**
バックライトの輝度を調整します。

け **ゲームモード**
ゲームに特化した表示設定です。あらかじめ FPS、RTS、MOBA ゲームに最適化された設定が用意されています。

こ **コントラスト**
画面の明暗を調整することができます。

し **シャープネス**
画像の鮮明さを調整します。

自動検出
現在の入力元からの信号がない場合、ディスプレイが自動で他の入力オプションに切り替わるように設定します。一部のモデルでは、この機能はデフォルトで無効になっています。

自動画像調整
波むらや歪みを解消するため、ビデオ信号を自動的にサイズ変更、中央配置、および微調整します。

せ **設定メニュー**
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの設定ができます。

て 低入力遅延

ViewSonic® は信号遅延を減少させるモニタプロセスリデューサを利用して、遅延のない入力速度を提供します。

に 入力選択

ディスプレイで利用できる入力を切り替えます。

め メモリーリセット

工場出荷時の設定に戻します。

注意事項:

- 「言語選択」「電源ロック設定」は設定されたまま保持されます。
- メモリーリセットは、出荷時のデフォルトのディスプレイ構成および設定ですし、本製品が ENERGY STAR® に適合する設定であります。出荷時の初期設定であるディスプレイ構成および設定に対する変更は、消費電力量を変更し、該当する場合には ENERGY STAR® 適合に必要な限度を超えて、消費電力量を増加させる可能性があります。

ENERGY STAR®は、米国環境保護庁 (EPA) により発行された一連の節電ガイドラインであり、米国環境保護庁と米国エネルギー省の共同プログラムです。



エネルギー効率の高い製品や慣行を通じて、私たち全員が経費を節約し、環境を保護することを支援しています。

り リセット

ディスプレイの ViewMode 設定をリセットします。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電源ボタンをタッチして、ディスプレイをオンにしているかご確認ください。電源ケーブルがディスプレイと電源コンセントにしっかりと接続されているかご確認ください。別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイをパソコンに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。明るさとコントラストの設定を調整してください。正しい入力形式が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい	<ul style="list-style-type: none">いずれかの色(赤、緑、青)が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性あります。ディスプレイを他のパソコンに接続してご確認ください。
画像が明るすぎる、又は暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">OSDメニューから輝度とコントラスト設定を調節してください。ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する	<ul style="list-style-type: none">正しい入力形式が選択されているかご確認ください。ビデオケーブルのコネクタに、曲がったピンや壊れたピンがないかご確認ください。ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。
画像がぼやけている	<ul style="list-style-type: none">解像度を正しいアスペクト比に調整してください。ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。

問題	解決策
画面が正しく中央に配置されていない	<ul style="list-style-type: none"> OSD メニューから水平および垂直コントロールを調整してください。 アスペクト比をご確認ください。 ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が黄色い	<ul style="list-style-type: none"> 「Blue Light Filter」がオフになっている事をご確認ください。
OSD メニューが画面に表示されない/OSD コントロールにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> OSD メニューがロックされていないかご確認ください。 ディスプレイの電源を切り、電源ケーブルを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
コントロールキーが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 一度に押すボタンは一つだけにしてください。 パソコンを再起動してください。
OSD メニューに選択できない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> ViewMode または入力ソースを調整します。 ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
音が出ない、又は音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> イヤフォン/ヘッドフォンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 音量がミュートされていたり、0 に設定されていないかご確認ください。 オーディオ入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが調整できない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。 詳細については、「ディスプレイの使用」を参照してください。
USB デバイスをディスプレイに接続しても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> USB ケーブルがディスプレイと USB デバイスにしっかりと接続されているかご確認ください。 USB ポートが複数ある場合、他の USB ポートに接続して動作をご確認ください。 USB デバイスの中には使用電力が高いものがございます。その場合は USB デバイスをパソコンへ接続して動作をご確認ください。

問題	解決策
<p>外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイの電源が入っているかをご確認ください。 • OSDメニューから輝度とコントラストを調節してください。 • 接続ケーブルを確認し、適切かつしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいたたり、破損している場合は接続不良の可能性がります。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱いください。傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®は、ディスプレイ画面またはケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしておりません。いくつかの化学洗浄剤は、ディスプレイの画面および/またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷に対し一切の責任を負いません。

規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCCコンプライアンス声明

本装置は、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC規則パート15に従って試験され、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

カナダ産業省の声明

CAN ICES-003(B) / NMB-003(B)

欧州諸国のCE適合



本装置は、EMC指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EUに準拠しています。

次の情報は、EU加盟国のみ適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU（WEEE）に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要があることを示しています。



RoHS2コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU（電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令（RoHS2指令））に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会（TAC）が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます。

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛 (Pb)	0.1%	< 0.1%
水銀 (Hg)	0.1%	< 0.1%
カドミウム (Cd)	0.01%	< 0.01%
六価クロム (Cr6+)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル (PBB)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス (2 - エチルヘキシル) (DEHP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル (DBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル (DIBP)	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記のRoHS2指令の附属書IIIの下で免除されています。

- 鉛を重量 4 % まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛（すなわち、鉛を重量 85 % 以上含む鉛ベースの合金）。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品（例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中）。
- 定格電圧が 125 VAC または 250 VDC 以上のコンデンサの誘電体セラミック中の鉛。

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2024. All rights reserved. 著作権所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社 Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic®、3羽の鳥のロゴは ViewSonic® Corporation の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は、米国環境保護庁 (EPA) の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporation は、本製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® ガイドラインに適合していると判断しました。

免責条項: ViewSonic® Corporationは、本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporationは製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic® Corporationから事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

カスタマーサポート

技術サポート、製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.viewsonic.com/jp/support/>

製品サポート、修理、その他お問い合わせについては、下記ウェブサイトからお送りください。

<https://www.viewsonic.com/jp/contact/>

注意事項： お問い合わせの際、製品のシリアル番号が必要です。



ViewSonic®